



KAITEKI Value for Tomorrow

三菱ケミカルホールディングスグループ

2019年4月23日

米国におけるエチレン・ビニルアルコール共重合樹脂「ソアノール」の能力増強について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、食品包装材などに使われるエチレン・ビニルアルコール共重合樹脂（以下「EVOH」、製品名：ソアノール™）について、連結子会社である Noltex,L.L.C.（本社：米国テキサス州、社長：浅野 邦芳）において 3,000 トンの能力増強を実施し、同拠点の生産能力を 4.1 万トンとすることいたしました。2020 年夏の稼働を予定しております。

EVOH は高いガスバリア性を有しており、食品包装材として用いることで、食品の風味や品質を長持ちさせ、食品廃棄物の削減に貢献することができます。近年のライフスタイルの変化による個包装化の進展、また防腐剤や食品添加物削減のニーズの高まりに加え、新興国市場の成長を背景に EVOH の需要は世界的に拡大しており、今後も堅調な伸びが見込まれます。

当社は、日本（岡山県倉敷市）、米国、英国（英国ヨークシャー・アンド・ザ・ハンバー地域）の 3 極に EVOH 「ソアノール™」の製造拠点を有し、世界有数の市場シェアを獲得しております。今回の能力増強により、食品包装材の旺盛な需要を取り込み、更なる事業拡大を進める体制を整えます。当社は今後も、需要の伸びを捉えた増産だけでなく、グループとしての提案力、総合力を最大限に活かして食品包装に関するソリューションを提供し続けることで、同事業の展開を加速させてまいります。

以上

お問合せ先

株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室

TEL 03-6748-7140